

## はじめてに

なぜ、教師になる前に、教師として働ける指導技術を教わらず、現場に立たなければならぬのか？

その疑問を学生時代から私はもっていました。

私は運よく、教師になる前に、現場の先生たちから学ぶ機会を得て、半年の準備期間をもって教師になりました。今でも半年間指導して下さった先生方に心から感謝しています。

ですが、多くの学生はちがいました。いわば、教育実習とわずかにある大学の現場で使える講義だけを武器に現場に降り立っていました。

そこは戦場とも言える厳しい学校現場です。

初任の頃、同期や大学時代の友人が苦しんでいる姿を何人も見ました。

きっと多くの初任者はそんな中でも、素晴らしい同僚、素晴らしい職場に恵まれながら、何とか1年目を楽しく過ごせたのだと思います。ですが、そうではない初任者の方も間違いなくいたはずで。

今、Twitterでは初任者が次々と悲鳴をあげ、辞めていく現状があります。

さらに、教師になりたいという学生が大幅に減少しています。

そんな中、自分にできることはないのか？

そう、ずっと思っていました。

そんなとき、この出版のお話をいただくことができたのでした。

はっきり言って、この本を出版したところで、この教育業界の闇の部分はずぐには変わりません。

もっと実用性のある教員養成課程にしたり、最初の1年間は副担任制度にしたり、学校の働き方改革を抜本的に進めたり、たくさんのことをすべきなことはわかっています。

でも、私なりに今できることをしたいと思いました。

それが、この本を出版する理由です。

時代は変わる、子どもも変わる。

でも、普遍的な教師のテクニックは存在するはずで。

1日1つの教師のテクニック。

それが365個あれば、きっと1年間の支えになります。

授業、学級経営、児童指導、仕事術、教師の多岐にわたる仕事分野を1ページ1分で読めるインスタントな形で書きました。

そこにセットとして35本の動画+特典資料データをQRコードから見られるようにしてあります。

難しい理論は教師の仕事に慣れてからで十分。

まずは、1年間を生き抜く、そんな365日の装備を教師になるすべての若い教師や学生たちに届けたいのです。

私が半年研修によって、14年間の教師人生を幸せに歩むことができた恩送りを、今こそこの本でしようと思います。

山崎 克洋

<b>3月</b>	<b>教師になる前の準備テクニク</b> ……………	14
1	ハッピー学級経営ノート……………	14
2	初心忘れるべからず 学級のビジョンを描く……………	15
3	必要最低限をイメージ 学級のルール……………	16
4	1日をイメージして 学級の仕組みづくり……………	17
5	出会いは大切 3種類の挨拶……………	18
6	誰でも簡単 1年目でもできるレク……………	19
7	先行投資 学級経営 & 授業の本をお守りに……………	20
8	情報戦で勝つ 担当学年や学級の情報をゲット……………	21
9	教師向けセミナーに let's challenge……………	22
10	情報は現場にある 地元教師とつながれ……………	23
11	必要なものを買う(服、学校グッズ、コップ、菓子折りなど)……………	24
12	貯金は大切 1ヶ月間の授業準備貯金……………	25
13	授業用のノートやICTツールを用意……………	26
14	しっかり遊び貯金しておく……………	27
<b>4月</b>	<b>子どもたちが来る前までのテクニク</b> ……………	28
15	子どもが来るまでの三日間のイメージを持つ……………	28
16	子どもの名前を覚える……………	29
17	わからなければ徹底して聞く……………	30
18	教室環境をレイアウトする……………	31
19	職員会議はあきらめる。ただし、自分の陣地を守れ……………	32
20	子どもの実態を把握する……………	33
21	TODO リストをつくれ……………	34
22	教師の願いを込める 出会いの学級通信……………	35
23	教室で初日のイメトレをする……………	36
24	配布物は机の上に置いておく……………	37
25	頼れる先輩を探せ ただし、順番は守る……………	38
26	学校のやり方でまずはやってみる……………	39
27	無理せず帰ることも仕事……………	40
28	教材発注は早ければ早い方がよい……………	41
29	行事の流れをできるだけ理解する……………	42
<b>4月</b>	<b>黄金の三日間のテクニク</b> ……………	43
30	黄金の三日間 タイムスケジュール……………	43
31	第一印象で子どもの心をつかむ……………	44
32	所信表明 □□なる□□□なる……………	45
33	説明の代わりに作業をさせる……………	46
34	わからないことには、安易に答えない……………	47

35	叱る三原則は何のため？	48
36	子どもが熱中するレクで楽しくスタート	49
37	子どもの名前を呼んでほめる	50
38	放課後に気になったことはすぐに相談	51
39	新年度の提出物は、丁寧に集める	52
40	最初の授業は鉄板ネタで乗り切る	53
41	当番は一人一役が基本	54
42	当番は免許皆伝制	55
43	去年のシステムで使えそうなものは使う	56
44	学力の実態はすぐにつかめ	57
45	子どもの認知特性をつかむ	58
46	安定するパーツを授業につくる	59
47	ノートの使い方を指導する	60
48	音読の仕方を指導する	61
49	挨拶、返事の仕方を指導する	62
50	朝来てからの動きを教える	63
51	朝の会のシステムを決める	64
52	休み時間は若手の武器になる	65

#### 4月を安定して乗り切るテクニック

53	安定した給食当番のシステムをつくる	66
54	給食準備を早くするテクニック	67
55	給食中のおかわりをしきる	68
56	休み時間の仕組みをつくる	69
57	日直の仕組みを決める	70
58	掃除当番のシステムをつくる	71
59	一緒に掃除をする	72
60	価値の種まきをする	73
61	事務の先生から書類の処理を教わる	74
62	帰りの会のシステムをつくる	75
63	宿題チェックのシステムをつくる	76
64	漢字の学習システムをつくる	77
65	テストのシステムをつくる	78
66	テストを時間内で採点する技を身につける	79
67	子どもの小さなトラブルを解決するポイント	80
68	子どもの忘れ物に対応する原則	81
69	最初の授業参観で保護者を安心させるポイント	82
70	最初の懇談会で保護者を安心させるポイント	83
71	学級通信の書き方のテンプレート	84
72	空き時間や放課後の過ごし方	85
73	初任研を上手に乗り切る手立て	86

<b>5月のGW明けで教師がブレないテクニック</b> .....	87
74 リメンバー学級開き 5月の再スタート .....	87
75 子どもの願い×教師の願い=学級目標 .....	88
76 学級目標を生かすには? .....	89
77 学級に新しい文化を取り入れる .....	90
78 小さな違和感を見逃さないポイント .....	91
79 授業で学級をつくるとは? .....	92
80 行事で学級をつくるとは? .....	93
81 家庭訪問を乗り切る基本プラン .....	94
82 学級の地図を描く 学級経営案の書き方 .....	95
83 5月病に教師がならない心得 .....	96
84 子どもが熱中する係活動の始め方 .....	97
85 係活動を活性化する3つの原則 .....	98
86 少しずつ考えたい評価の材料集めのやり方 .....	99
<b>魔の6月なんて さようなら 教室安心テクニック</b> .....	100
87 7割主義で雨の日は乗り切る .....	100
88 雨の日トラブル予告で乗り切る .....	101
89 雨の日で安定を生み出す便利グッズ .....	102
90 雨の日のエネルギー発散レク .....	103
91 雨の日の熱中タブレットアプリ .....	104
92 いじめを先手で防ぐ 道徳授業 .....	105
93 学校アンケートの積極的活用法 .....	106
94 学級力リーダーチャートで課題を見つける .....	107
95 エネルギーを発散させるイベント術 .....	108
96 スタートは早めがよい 成績をつけるプラン .....	109
<b>7月 1学期を無事に終えるテクニック</b> .....	110
97 初任者が研究授業を無事に乗り切る技 .....	110
98 夏休みのしおりを作成するコツ .....	111
99 夏休みの宿題を作成する裏技 .....	112
100 成績の評価と所見をわかりやすくつける微細技術 .....	113
101 子どもの持ち物をしっかり持ち帰らせる .....	114
102 夏休み前 安全のための語り .....	115
103 夏休み前におすすめイベント術 .....	116
104 夏休み前の面談で保護者との信頼関係をつくる .....	117
105 夏休み前に学級の課題をつかむには? .....	118
<b>8月 夏休みを最高に充実させるテクニック</b> .....	119
106 夏休みを全力で休む秘訣 .....	119
107 秋を楽しむための 教材研究貯金 .....	120
108 秋を楽しむための 学び貯金 .....	121
109 秋を楽しむための 事務仕事貯金 .....	122

110	ハッピー学級経営ノートを見返す	123
<b>9月</b>	<b>2学期のスタートダッシュを切るテクニック</b>	124
111	4月と同じことを語る	124
112	9月スタート 節目を意識する語り	125
113	4月へタイムスリップ 当たり前を認める	126
114	夏休み明け 学校モードへ変えるアイテム	127
115	夏休みの思い出ビンゴ	128
116	効率のよい 夏休みの作品チェック①	129
117	効率のよい 夏休みの作品チェック②	130
<b>行事が多い10月</b>	<b>子どもを成長させるテクニック</b>	131
118	運動会指導 行事の意味を語る	131
119	行事の時期にやってはいけないNG指導	132
120	運動会の個人種目指導の基礎基本	133
121	運動会の団体種目指導の基礎基本	134
122	運動会の表現種目指導の基礎基本①	135
123	運動会の表現種目指導の基礎基本②	136
124	運動会本番と終了後の指導の秘訣	137
<b>研究授業が多い11月</b>	<b>体力切れにならないテクニック</b>	138
125	11月クライシス チェックポイント	138
126	11月クライシス 改善ポイント	139
127	自習で学級が荒れないための手立て	140
128	研究授業をやる前にやるとよいこと	141
129	研究授業をやる前日の心得	142
130	自分が研究授業をやった後のポイント	143
131	研究授業で体力切れにならない裏技	144
<b>12月</b>	<b>師走に走らないで済むテクニック</b>	145
132	冬休みの宿題やしおりをサクッとつくるには?	145
133	冬休み前にしっかり学習を終わらせるための極意	146
134	冬休み前の個人面談を価値あるものにする	147
135	冬休み前に仕事を完結させる秘訣	148
136	冬休み前に楽しく年を越すためのイベント術	149
<b>1月</b>	<b>新年の決意が持てる 最終コーナーテクニック</b>	150
137	冬休み中においておくと楽になる お別れ準備	150
138	次の学年を見据えた語り	151
139	新年の目標を決める	152
140	一筆入魂 安定した書き初め指導	153
141	冬にやりたい 学級遊び	154
142	冬にやりたい 学級イベント	155

<b>魔の2月を防ぐ 天国テクニック</b> .....	156
143 2月の荒れを沈静化する .....	156
144 6年生を送る会で盛り上げるコツ 低学年編 .....	157
145 6年生を送る会で盛り上げるコツ 高学年編 .....	158
146 冬によくある 長縄集会攻略法① .....	159
147 冬によくある 長縄集会攻略法② .....	160
<b>3月終わりよければすべてよしテクニック</b> .....	161
148 学級解散に向けて授業を終わらせるには? .....	161
149 学級解散に向けて物を持ち帰らせる手順 .....	162
150 最後の懇談会で気持ちよく保護者と語り合えるコツ .....	163
151 学習内容が終わった後にやると楽しい裏技① .....	164
152 学習内容が終わった後にやると楽しい裏技② .....	165
153 子どもとの別れを演出するポイント .....	166
154 子どもたちと素敵な別れをするための語り .....	167
155 子どもたちのことを引き継ぐときのポイント .....	168
156 校務分掌の仕事をしっかり引き継ぐためのポイント .....	169
157 学年の仕事をしっかり引き継ぐためのポイント .....	170
158 次の1年をスタートダッシュするための心構え .....	171

## 第2部 新任教師のためのハッピーテクニック ..... 173

### 学級経営

<b>真っ先に身につけたい 学級経営力アップテクニック</b> .....	174
159 ハッピーに学級経営ができる 学級経営の心構え .....	174
160 学級経営のステップを知る .....	175
161 学級経営の柱となる活動をもつ .....	176
162 子ども同士のつながりをつくる .....	177
163 学級経営を可視化するツール .....	178
164 一人ひとりの自尊感情を満たす小技 .....	179
165 グループで自尊感情を満たす小技 .....	180
166 学級集団で自尊感情を満たす小技 .....	181
167 ほめ言葉を多様に使うテクニック① .....	182
168 ほめ言葉を多様に使うテクニック② .....	183
169 学級経営力ダウン NGテクニック① .....	184
170 学級経営力ダウン NGテクニック② .....	185
<b>価値の火種 子どもが育つ語りテクニック</b> .....	186
171 ハッピーな子どもの行動を増やす 語りの心構え .....	186
172 4月スタートにしたい語り .....	187
173 努力の大切さを伝える語り .....	189
174 小さなケンカが減る語り .....	191
175 協力する大切さを伝える語り .....	193

176	続ける大切さを伝える語り	195
177	丁寧さを意識させる語り	196
178	素直さを意識させる語り	197
179	挑戦する大切さを伝える語り	198
180	いじめを未然に防ぐ語り	199
181	ポジティブな思考になる語り	200
182	利他の行動を増やす語り	201
183	語りがうまくいかないNG語り	202

### ベーシックな支援教育テクニック ..... 203

184	みんながハッピーになる 支援教育の心構え	203
185	気になるあの子の困り感をつかむテクニック	204
186	多動性の強い子どもへの支援のテクニック	205
187	衝動性の強い子どもへの支援のテクニック	206
188	不注意傾向の強い子どもへの支援のテクニック	207
189	こだわり傾向の強い子どもへの支援のテクニック	208
190	パニックになってしまう子への支援テクニック	209
191	不安傾向の強い子どもへの支援のテクニック	210
192	学習に困難を抱えている子どもへの支援のテクニック	211
193	不登校傾向の子どもへの支援のテクニック	212
194	偏食傾向の子どもへの支援のテクニック	213
195	学校全体で支援をしていくためのテクニック	214
196	支援を要する子を傷つけてしまう NG支援①	215
197	支援を要する子を傷つけてしまう NG支援②	216

### 事例から考える 児童対応力テクニック ..... 217

198	ハッピーな未来をつくる 児童対応の心構え	217
199	教室でけんかが起きたときの対応①	218
200	教室でけんかが起きたときの対応②	219
201	教室でけんかが起きたときの対応③	220
202	教室で靴隠しが起きたときの対応	221
203	教室で物がなくなったときの対応	222
204	教室で落書きが見つかったときの対応	223
205	教室で悪口が増えてきたときの対応	224
206	教室で一人ぼっちの子が出てきたときの対応	225
207	教室が騒がしくなってきたときの対応	226
208	子どもを守る 教室のいじめ対応① いじめの定義	227
209	子どもを守る 教室のいじめ対応② 予防的対応	228
210	子どもを守る 教室のいじめ対応③ 早期発見・早期対応	229
211	子どもを守る 教室のいじめ対応④ 事後対応	230
212	低学年の子が家に帰りたいたいと泣いてしまったときの対応	231
213	いつも同じ子がけんかばかりをするときの対応	232
214	反抗的なやんちゃ男子への対応	233
215	反抗的な高学年女子への対応	234
216	児童との関係を壊す NG児童対応①	235
217	児童との関係を壊す NG児童対応②	236

<b>知ってて損はない 学級アイテムを使うテクニック</b> ……………	237
218 便利な学級アイテムを使う心構え……………	237
219 デジタルの時代にも必要 ミニホワイトボードの使い方……………	238
220 子どもたちの仲が自然とよくなる 五色百人一首の使い方……………	239
221 お掃除で役立つ 魔法の掃除アイテム 5……………	240
222 子どもの忘れ物に対応できる 貸し出しグッズ 5……………	241
223 係活動で活用したい 学級アイテム……………	242
224 教師の仕事を快適にする 便利アイテム 5……………	243
225 雨の日に子どもが喜ぶ 学級遊びグッズ……………	244
226 子どもが喜ぶ おすすめ学級文庫……………	245
227 子どもの頑張りをほめるアイテム 3……………	246
228 宿題チェックの便利アイテム……………	247
229 学級アイテムで起きる NG 活用法……………	248

### 授業技術

<b>ロケットスタートする授業開き・教科指導テクニック</b> ……………	249
230 ハッピーに学級をスタートさせる 授業開き・教科指導の心構え……………	249
231 子どもたちが国語を好きになる ハッピー授業開き……………	250
232 国語の授業 ベーシックプランの作り方……………	251
233 子どもたちが算数を好きになる ハッピー授業開き……………	252
234 算数の授業 ベーシックプランの作り方……………	253
235 子どもたちが社会を好きになる ハッピー授業開き……………	254
236 社会科の授業 ベーシックプランの作り方……………	255
237 子どもたちが理科を好きになる ハッピー授業開き……………	256
238 理科の授業 ベーシックプランの作り方……………	257
239 子どもたちが体育を好きになる ハッピー授業開き……………	258
240 体育の授業 ベーシックプランの作り方……………	259
241 子どもたちが図工を好きになる ハッピー授業開き……………	260
242 図工の授業 ベーシックプランの作り方……………	261
243 子どもたちが音楽を好きになる ハッピー授業開き……………	262
244 音楽の授業 ベーシックプランの作り方……………	263
245 子どもたちが外国語を好きになる ハッピー授業開き……………	264
246 外国語の授業 ベーシックプランの作り方……………	265
247 子どもたちが家庭科を好きになる ハッピー授業開き……………	266
248 家庭科の授業 ベーシックプランの作り方……………	267
249 子どもたちが道徳を好きになる ハッピー授業開き……………	268
250 道徳の授業 ベーシックプランの作り方……………	270
251 子どもたちが総合を好きになる ハッピー授業開き……………	271
252 総合の授業 ベーシックプランの作り方……………	272
253 子どもたちが学活を好きになる ハッピー授業開き……………	273
254 学活の授業 ベーシックプランの作り方……………	274



255	1年間の勉強が嫌いになる	NG 授業開き	275
256	1年間の勉強が嫌いになる	NG 教科指導	276
<b>明日頑張れる 授業準備テクニック</b> .....277			
257	ハッピーに授業準備ができる	授業準備の心構え	277
258	教材研究のベーシック		278
259	教材研究を支えるアイテム		279
260	授業準備で役立つサイト集①		280
261	授業準備で役立つサイト集②		281
262	授業準備	時短テクニック	282
263	授業準備	コンテンツ作成テクニック	283
264	授業準備	板書テクニック	284
265	授業準備	指導案作成テクニック	285
266	授業準備	物を用意するテクニック	286
267	授業準備	人とつながるテクニック	287
268	やると自分が困る	NG 授業準備①	288
269	やると自分が困る	NG 授業準備②	289
<b>少しでもほしい 授業力アップテクニック</b> .....290			
270	ハッピーに授業ができる	授業力アップの心構え	290
271	教師のベーシックスキル	①表情 ②声	291
272	教師のベーシックスキル	③目線	292
273	授業は発問と指示でつくられる		293
274	授業の指示の出し方		294
275	授業の発問のつくり方		295
276	ベーシックな確認の仕方		296
277	確認は評価とセット		297
278	尊敬する人に授業を見てもらう		298
279	自分の授業と向き合う	1分録音	299
280	一流の授業を見に行く		300
281	授業力アップにおすすめ本ベスト3		301
282	授業力ダウン	NG テクニック①	302
283	授業力ダウン	NG テクニック②	303
<b>安心を生み出す 授業参観テクニック</b> .....304			
284	ハッピーに参観日を迎える	授業参観の心構え	304
285	授業参観で子どもが活躍する小ネタ		305
286	授業参観で保護者を巻き込む小ネタ		306
287	これで安心	授業参観盛り上がりネタ 低学年	307
288	これで安心	授業参観盛り上がりネタ 中学年	308
289	これで安心	授業参観盛り上がりネタ 高学年	309
290	みんなの満足度が下がる	授業参観での NG 指導	310

## 仕事術

<b>安心して任せられる 校務分掌テクニック</b> .....	311
291 学校をハッピーにする 校務分掌の心構え .....	311
292 やったことがない 初めての提案文章の作り方 .....	312
293 やったことがない 初めての予算の申請 .....	313
294 やったことがない 初めてのイベント運営 .....	314
295 やったことがない 初めての反省の集め方 .....	315
296 信頼されなくなる NG 校務分掌テクニック① .....	316
297 信頼されなくなる NG 校務分掌テクニック② .....	317
<b>職場でちょっぴり愛されるテクニック</b> .....	318
298 職場でちょっぴり愛されるための心構え .....	318
299 相手を気持ちよくさせる挨拶の仕方 .....	319
300 学校ですると感謝される 心の配り方 .....	320
301 質問するとき大切にしたい 同僚への接し方 .....	321
302 同学年の先生と ちょっぴり仲良かかわる心掛け .....	322
303 授業を見てもらったときに大切にしたいこと .....	323
304 授業を見せてもらったときに大切にしたいこと .....	324
305 仕事でミスをしてしまったときに大切にしたいこと .....	325
306 気持ちは言葉と行動にする .....	326
307 管理職の先生と上手にかかわるポイント .....	327
308 時間に対する意識をもつ .....	328
309 職場の飲み会でちょっぴり大切にしたいこと .....	329
310 同僚から嫌われる NG 行動① .....	330
311 同僚から嫌われる NG 行動② .....	331
<b>信頼関係を築く 保護者対応テクニック</b> .....	332
312 ハッピーに保護者とつながれる 保護者対応の心構え .....	332
313 保護者対応基本方針 保護者は人生の先輩である .....	333
314 保護者が来なくなる懇談会のポイント .....	334
315 保護者から連絡帳が届いたときのベーシック対応 .....	335
316 保護者から相談の電話があったときのベーシック対応 .....	336
317 保護者が怒鳴り込んできたときのベーシック対応 .....	337
318 保護者と上手につながる学級通信 .....	338
319 信頼を失う NG 保護者対応① .....	339
320 信頼を失う NG 保護者対応② .....	340
<b>時代を牽引できる ICT テクニック</b> .....	341
321 ハッピーに仕事ができる ICT の心構え .....	341
322 仕事の速度を爆上げする ショートカットキーの使い方 .....	342
323 授業で大活躍 iPad の使い方① .....	343
324 授業で大活躍 iPad の使い方② .....	344
325 データ保存で役立つ Google ドライブの使い方 .....	345
326 アンケート集計が便利 Google フォームの使い方 .....	346
327 プレゼンをわかりやすく Google スライドの使い方 .....	347

328	学年会で使える Google ドキュメントの使い方	348
329	授業で効果的 Google ジャムボードの使い方	349
330	すべてのツールの基盤 Google クラスルームの使い方	350
331	オンライン授業でも大丈夫 Google ミートの使い方	351
332	子どもたちに教えたい おすすめタイピングサイト	352
333	子どもたちが熱中する ビスケットの使い方	353
334	タブレット端末 おすすめサイト 10 選①	354
335	タブレット端末 おすすめサイト 10 選②	355
336	タブレット端末 おすすめサイト 10 選③	356
337	子どもたちに教えておきたい ICT の最初の指導	357
338	子どもたちに教えたい 調べ学習の指導	358
339	これからの時代に必要なデジタルシチズンシップの教え方	359
340	勘違いしやすい ICT の NG 活用法	360

### 定時退勤も夢じゃない 教師の仕事テクニック

341	ハッピーに仕事ができる 仕事術の心構え	361
342	仕事術を支える3つのマインド	362
343	手帳が変わればすべてが変わる	363
344	予定はデジタル管理	364
345	配布物は前日準備	365
346	見通しができる 学校での朝の仕事術①	366
347	見通しができる 学校での朝の仕事術②	367
348	放課後の時間を生み出す 学校でのお昼の仕事術①	368
349	放課後の時間を生み出す 学校でのお昼の仕事術②	369
350	放課後を快適に 放課後の仕事術①	370
351	放課後を快適に 放課後の仕事術②	371
352	サクッと採点 テストの仕事術 続編	372
353	サクッと返却 宿題チェックの仕事術 続編	373
354	働き方改革は教室から 教室環境の仕事術	374
355	定時退勤ができなくなる NG 仕事術①	375
356	定時退勤ができなくなる NG 仕事術②	376

### すべての土台 プライベートを充実させるテクニック

357	学校以外の居場所をつくる	377
358	衣食住だけは絶対に安定させる	378
359	相談できる相手は複数もっておく	379
360	学生時代のつながりを大切に	380
361	お金はしっかりと資産運用する	381
362	それなりに自己投資をする	382
363	ほどよく SNS と付き合う	383
364	自分なりのストレス解消法をもつ	384
365	上手に休む	385

第 1 部

全12カ月  
(プラス1) の  
ハッピー  
テクニック

# ハッピー学級経営ノート



この学級経営ノートは、4月からよいスタートをするために皆さんのプランをとにかく書き込むノートです。授業プランも大切ですが、あれもこれもやろうとしても難しい。まずは、学級経営のことから考えてみましょう。どんな学級をつくりたいのか？ すべてはそこからスタートします。

## • テクニック

### 1 好きなサイズのノートを用意

A4サイズがおすすめです。A4サイズだとB5の資料などが貼れるからです。今ならiPadなどのツールでもOKです。

### 2 学級経営で必要なことを書き込んでいく

例) 自分の理想とする学級のイメージ、学級のルールやマナー  
学級に必要なシステム→当番、日直、給食当番、掃除当番など  
これにより学級経営をするうえで必要なことがみえてきます。

### 3 1年間の旅のコンパスにする

つくったノートはそれで終わりではありません。準備期間はもちろん、最初の3日間、1ヶ月後、夏休みに見直したり、書き足したりすることで、目指すべき道がぐっさりしてきます。あなたにとっての学級経営という、1年間の旅のコンパスです。

## • ハッピーアドバイス

成功の秘訣は、何よりもまず、準備すること。 ヘンリー・フォード

恐ろしいほど目まぐるしい日常がやってきます。だからこそ、学びの貯金をしましょう。きっとその貯金が助けてくれるときがやってきます。

## 初心忘れるべからず 学級のビジョンを描く



Happy-学級経営ノートにまず描くべきは、自分がどんな学級にしたいのか？ というビジョンです。この最初に思い描いたことが、1年、いや教師生活の指針になるかもしれません。

### テクニック

#### 1 自分が幸せだった学級をイメージ

自分が育ってきたクラスの中などで、一番居心地のよかったクラスをイメージするとわかりやすいかもしれません。

「お互いが励まし合えるクラス」「切磋琢磨して高め合えるクラス」

そんな自分の理想を「言葉」にして、書き出してみましょう。

#### 2 不幸せな学級をイメージ

幸せからのアプローチができづらい人もいるはずですが、そんな人は、自分が嫌だった学級のイメージをしてみます。そして、そのマイナスイメージをプラスイメージに変換してみましょう。

「悪口や暴力が多いクラス」→「思いやりの言葉や行動ができるクラス」

#### 3 理想の教師像

学級としての理想とともに、どんな教師でありたいのか？ それを考えてみるのもよいです。3月だからこそ、自分と向き合えるチャンス

### ハッピーアドバイス

#### 夢なき者に成功なし 吉田松陰

夢がある人が必ず成功するとは言えないかもしれませんが、ただ、成功している人の多くが、夢や目標を持っています。そして、夢や目標をもたない人の学級がよい方向に行くことも少ないです。

## 必要最低限をイメージ 学級のルール

理想の学級をイメージしたら、そのために必要な学級のルールを考えたいです。ルールがあれば安心した学級になれるかという、決してそうではありません。でも、どんな社会にも最低限度のルールは必要です。ルールは学校ごとに決まっているものも多いですので現場で微調整しましょう。

### • テクニック

#### 1 休み時間のルール

どんな遊びはやってよいのか？ 雨の日の遊び方はどんなものならやってよいのか？ そのようなことを自分で書き出してみましょう。とりわけ雨の日の過ごし方は、ある程度、考えておくとトラブルを回避できます。

#### 2 給食のルール

給食のルールの1つにおかわりがあります。どうやっておかわりを子どもたちにさせますか？ 何でもありだと、必ず弱肉強食の世界が生まれます。そういった給食指導の方針はあった方がよいです。

#### 3 学習のルール

「筆箱の中身なんて何が入っていてもいいじゃん」。そのような考え方ももちろんありますが、結果的に余計なものが入っていてトラブルになるケースもたくさんあります。あなたはどこまでをOKにしますか？

### • ハッピーアドバイス

ルールを知っていて自由なのと、ルールを知らなくて自由なのは、自由さが違うから。 秋元康

自由な雰囲気は大切だけれど、その自由が自分や誰かを不幸にしているか。自由のためにルールを守る必要があります。

## 1日をイメージして 学級の仕組みづくり

朝、子どもたちが登校してから帰るまでにどんな活動があるでしょうか。その一つひとつには多くの場合、仕組みがあります。それも、できる限り教師がいなくても、子どもたちだけで生活できるような仕組みです。

### テクニック

#### 1 朝の会・帰りの会

朝の会の一般的な流れには「朝の挨拶、健康観察、先生の話」があります。ここにその先生なりの個性を加えていきます。たとえば、歌を歌ったり、暗唱をしたり、レクレーションをしたりなど。子どもたちが1日を気持ちよくスタートできる活動を取り入れたいです（P.64、75に記載）。

#### 2 給食当番

給食の仕組みには、配膳の役割分担、給食当番以外の動き、片付けのシステムなどがあります。これらのシステムも学年の先生と同じにするのが最初は安心できます（P.66-68に記載）。

#### 3 掃除当番

掃除当番は掃除場所によってシステムは変わります。ただ、教室の掃除の仕方は、概ねどの学校も同じです。教室の掃除のシステムを自分なりに考えておきましょう（P.71-72に記載）。

### ハッピーアドバイス

#### システムが安定を生む

全部自分でやろうとすると、仕事は終わりません。そんなときほど、子どもたちだけでできるシステムをつくる考え方をもちましょう。学級の当番システムができあがると、学級は一気に安定してきます。



## 出会いは大切 3種類の挨拶



新年度、学校に行って挨拶する場面は大きく3つあります。①職員室（職員）②全校集会（全校の児童）③教室（クラスの児童）。私は緊張しやすい方なので、事前に準備をしておきました。 ※③はP.44に記載

### テクニック

#### 1 30秒以内の挨拶〈職員室〉

「職員室の挨拶のポイントは3つ。①短く②謙虚に③1アピール」

初日はみんな忙しいので短いことが大切です。目安は30秒以内。そして、謙虚な言葉で話しましょう。そして、可能なら学生時代にやってきたことを一つ話してみましょう。それだけで関わるきっかけができます。

#### 2 覚えてもらうしかけ〈全校集会〉

短く話すことは前提ですが、子どもたちに覚えてもらうしかけとしておすすめはジャンケンです（Twitterサンソンさん@oakleyfreak1の追試）。

「〇〇先生はジャンケンが大好きです。ジャンケンをみんなでやりたいと思います。ジャンケンポン」

「先生に勝った人？ 今日1日運がいいよ」

「あいこのひと？ 先生と気が合いますね」

「負けた人？ 優しい心の人だね。ありがとう」

「〇〇先生に会ったら、じゃんけんしようと言をかけてください」

### ハッピーアドバイス

#### 15秒のつかみ

スピーチでもお笑いでも、開始15秒のつかみは大切だと言われてます。挨拶も同じです。最初の15秒をひたすら練習すると、不思議と後は自然と話せるものです。

## 誰でも簡単 1年目でもできるレク



教室で隙間時間にレクレーションができることは、大きな武器になります。すぐにできて、短時間で終える2つのレクを紹介します。レク自体の内容が面白いので、自然と笑いが起きます。

### テクニック

#### 1 ミャンマーゲーム

子どもからボランティアを募集して、教師と一緒に手本を示します。

T「先生がミャンマーと言ったら、次はミャンマー・ミャンマーと1回ずつ多く言っていきます」

C「ミャンマー、ミャンマー」

T「ミャンマー、ミャンマー、ミャンミャー！！ 間違えた」

T「噛まずに言い続けた方が勝ちです。」

みんなで間違えることを笑い合えるユーモアあるレクです。

#### 2 テレパシーゲーム

T「テレパシーゲームをします。指1本、2本、3本どれかを出します。先生と同じだった人は、先生と心が通じ合えた証拠です」

T「せーの、てって♪てって♪テレパシー♪」

これで教師と一緒にだった人が勝ちです。途中から、全員立たせて、一致しなかった人は座っていくサドンデス方式も盛り上がります。

### ハッピーアドバイス

#### 仕事は適当に 遊びは真剣に

授業はもちろん大切です。しかし、子どもたちと遊ぶ時間はもしかしたらそれ以上に大切だと思える瞬間が私にはたくさんありました。「先生、大人気ない！」と怒られながら真剣に遊ぶ先生を子どもは慕ってくれます。